



サステナビリティボンドを購入しました

SDGs を推進する取組として、長野県が積み立てている基金を活用して独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンドを購入しました。

投資の意義

- ・ 本債券は、環境負荷の低減（グリーン性）や地域の生活に必要な交通インフラの整備（ソーシャル性）に充当され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。
- ・ ESG 投資を今後も継続することによって、SDGs の一層の推進を図ります。

※サステナビリティボンドとは

環境改善効果があるプロジェクト（グリーン性）及び社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャル性）のために発行される債券

※ESG 投資とは

環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）要素を考慮した投資のこと

購入額 18億円

購入日 令和4年11月29日（火）

<購入債券の概要>

銘柄	第159回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 (サステナビリティボンド)
年限	20年
発行額	130億円
利率	年1.154%
充当事業	交通インフラの整備（鉄道建設業務、船舶共有建造業務） グリーン性：CO ₂ 排出量が少ないなど環境負荷低減に資する鉄道の建設、 海洋汚染防止に資する船舶の建造等 ソーシャル性：多くの人が利用する鉄道の建設等

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —
学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
[長野県は「SDGs未来都市」です]

長野県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

総務部財政課資金係
(課長)高橋寿明 (担当)関森忍 丸山陽介
電話：026-235-7042 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2060
FAX：026-235-7475
E-mail zaisei@pref.nagano.lg.jp